



# Ape オイルキャッチタンク 取扱説明書

商品番号	: 09 - 04 - 084
適応車種	フレーム番号
Ape 50	: AC16 - 1000001 ~ 1599999
Ape 100	: HC07 - 1000001 ~ 1599999
取り付け対象	: 当社製エアフィルター (03 01 105、03 01 1054、03 01 1056) 装着車

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

オイルレベルゲージを取り外しますのでエンジンオイル量の点検時は、ブリザーキャップを外してオイルレベルゲージで確認して下さい。

ノーマルエアクリナーとの同時装着不可。

ノーマルサイドカバー装着不可。

当社製トラッカーシートカウル(09-11-1142/1143)との同時装着可能。

当社製マッドガード(09-09-16)(09-09-17)(09-09-181/1811)(09-09-19)(09 09 1805)との同時装着可能。

一般公道で走行する場合は、キャッチタンクのブローパイプ用ホースは必ずコネクティングチューブに接続し、ブローパイプを燃焼室に戻すようにして下さい。

(大気汚染の原因となります。)

当社製ボアアップキット(115cc, 124cc)を取り付けた車両に当製品を取り付けた場合、ブローパイプ排出用ブリザーホースから大量にオイルが吹き出す事がありますので、エンジンオイル量は頻りに点検される事をお薦めします。

**注意** この内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・キャッチタンクは必ずホースを接続した状態でご使用下さい。タンクのみを取り付けた場合、振動等でステーが破損し、タンクが脱落する可能性があります。
- ・タンクからのオイル排出量が多い場合は、クランクケース内のエンジンオイル量を確認し、オイル量が減っている場合は補充して下さい。

**警告** この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

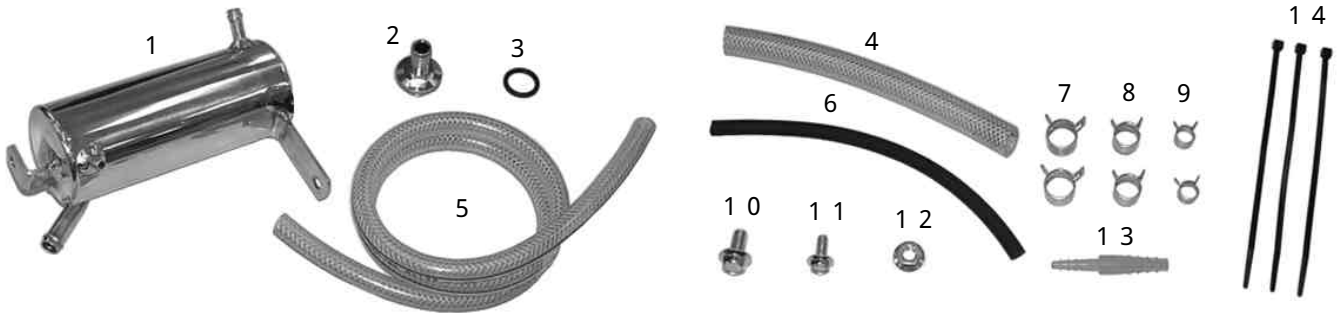
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

## ~商品内容~



番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	キャッチタンクCOMP	1	55206 GEY T10	1
2	ブリーザーキャップ	1	15650 GEY T00S	1
3	Oリング 18mm	1	0000 0093	2
4	ブレードホース 12×500	1	0007 0071 (1m/クリップ2個付)	1
5	ブレードホース 8×1000	1	0007 0070 (1m/クリップ2個付)	1
6	チューブ 5×200	1	0007 0073 (500mm)	1
7	ホースクランプ 15.5	2	0000 0215	4
8	ホースクランプ 13.1	2	0000 0087	4
9	ホースクランプ 9.5	2	0000 0216	4
10	フランジボルト M8×16	1	0000 0039	4
11	フランジボルト M6×15	1	0000 0114	4
12	フランジナット M8	1	0000 0275	6
13	チューブコネクター 6 10	1	0009 0010	1
14	タイラップ 150mm(ブラック)	3	0000 0135	10

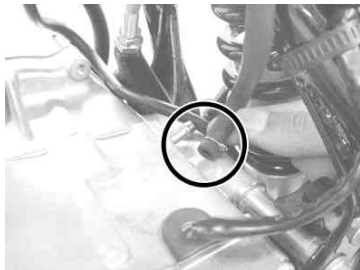
リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## ~取り付け要領~

1. 左右サイドカバーを外します。

2 A. **Ape 50**

クランクケースとストレージタンクを繋いであるブリーザーホースのクランクケース側の接続を外します。



2 B. **Ape 100**

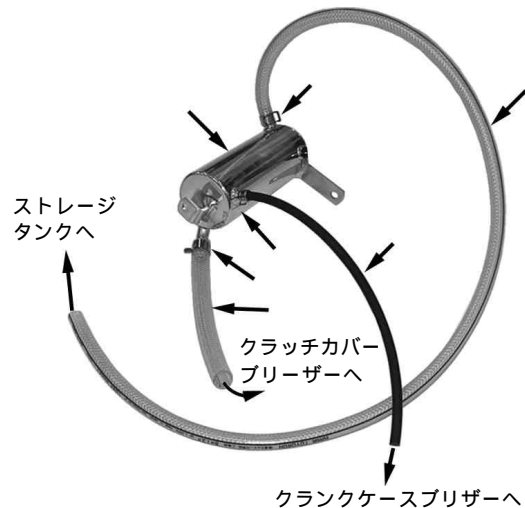
クランクケースとストレージタンクを繋いであるブリーザーホースのストレージタンク側の接続を外します。



3. 左側サイドカバー取り付け用グロメット3箇所のうち、下側一箇所のグロメットを取り外します。



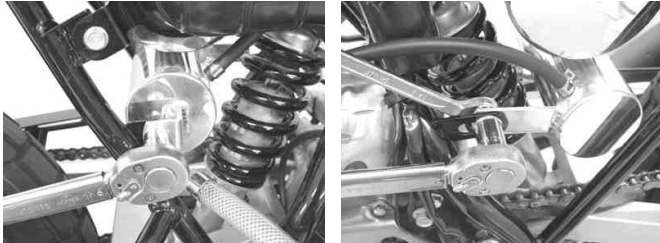
4. キャッチタンクCOMPのクラッチカバーブリーザー用ユニオンにブレードホース12mm、クランクケースブリーザー用ユニオンにブレードホース8mm、ブローバイガス排出用ユニオンにチューブ5mmを差し込みます。ブレードホース12mmにはホースクランプ15.5、ブレードホース8mmにはホースクランプ13.1、チューブ5mmにはホースクランプ9.5を使用し、各ホースを固定して下さい。



5. キャッチタンクCOMPの右側ステーをフレームの右サイドカバー固定用ネジ穴の外側に フランジボルト6×15にて仮止めし、左側ステーを(3)でグロメットを取り外したフレームの左サイドカバー取り付け用ステーの内側に合わせ フランジボルト8×16、フランジナットM8にて仮止めします。ドレン取り出し口が真下になるよう キャッチタンクCOMPの角度を調節し、仮止めしたボルトを規定トルクで締め付けます。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。

フランジボルト M8 } T = 20 N・m (2.0 kgf・m)  
 フランジナット M8 }  
 フランジボルト M6 : T = 12 N・m (1.2 kgf・m)



右側

左側

6. 右側クランクケースカバーよりオイルレベルゲージを取り外し、Oリングにエンジンオイルを薄く塗布し、ブリザーキャップと共にオイル給油口に取り付けます。



7. クラッチカバー用ブレードホース12mmをブリザーキャップに差し込み、ホースクランプ15.5にて固定します。

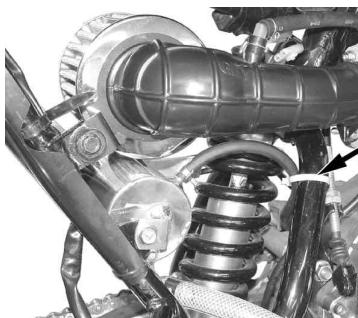


8 A . Ape 50

クランクケース用チューブ5mmをフレーム中央より取り回し、クランクケースのブリザーユニオンに差し込み、純正クリップにて固定して下さい。

ホースはリアショックに接触しないよう、タイラップにてフレームに固定して下さい。

余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。

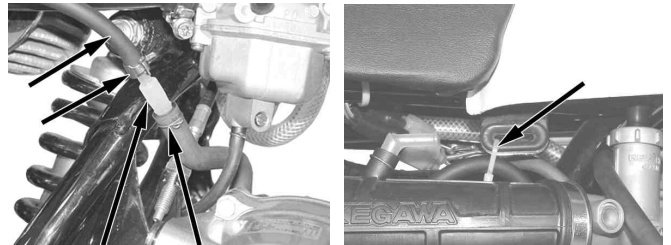


8 B . Ape 100

クランクケース用チューブ5mmをフレーム右側より取り回し、先端をチューブコネクターにホースクランプ9.5にて接続し、反対側をクランクケースのブリザーホースに純正クリップにて固定して下さい。

ホースは緩みがないよう、タンク下のサイドカバー取り付け部にタイラップにてフレームに固定して下さい。

余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。



純正クリップ

9. ブローパイ排出用ブレードホース8mmの先端部分を約200mm切断し、ストレージタンクとホースクランプ13.1にて接続して下さい。

ホースは緩みがないよう、タイラップにてフレーム等に固定して下さい。

余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。



10. 大気解放される方は、オイルが吐出しても問題の無い位置にブローパイ排出用ブレードホースを取り回し、タイラップにてフレーム等に固定して下さい。

余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。



株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>